2009 年 5 月 1 日
野村不動産ホールディングス株式会社
（コード番号：3231　東証第一部）

報道関係者各位

2009年３月期連結決算のお知らせ

野村不動産ホールディングス株式会社（本社：東京都新宿区　取締役社長：鈴木　弘久）は、本日、2009年３月期連結決算（2008年４月１日～2009年３月31日）を確定いたしましたのでお知らせいたします。なお、詳細については、「平成21年３月期　決算短信」を併せてご参照ください。

＜ハイライト＞

■2009年３月期における連結業績は、売上高が4,486億円（前期比9.0％増）、営業利益が340億円（同51.3％減）、経常利益が237億円（同60.7％減）、当期純利益が137億円（同60.9％減）となりました。前年同期比で利益が大きく減少した要因は、不動産市況の悪化を受け、保有するたな卸資産について事業収益性の見直しを実施した結果、たな卸資産評価損269億円を売上原価に計上したことによります。

■住宅事業セグメント・・・マンションと一戸建てをあわせた住宅分譲部門では、計上（引渡）戸数が前年同期比11.0％減の3,390戸となりました。なお、期末の完成在庫数は265戸となりました。

■ビル事業セグメント・・・NREG東芝不動産の連結化により、オフィス及び商業施設の賃貸床面積は、前年同期比で約1.9倍の73万㎡余に拡大いたしました。

■資産運用開発事業セグメント・・・・J-REITや私募ファンド等の運用資産残高は、１年間で約2,000億円増加し、１兆2,000億円台に達しました。

■2010年３月期の連結業績は、売上高4,700億円（前期比4.8％増）、営業利益380億円（同11.7％増）、経常利益230億円（同3.0％減）、当期純利益100億円（同27.4％減）を見込んでおります。事業環境は引き続き厳しいと考えておりますが、売上高および営業利益は前期を上回る水準を見込んでおります。

以　上

（添付資料）
平成 21 年3月期　決算短信
2009年３月期決算短信補足資料

本件に関するお問い合わせ窓口
野村不動産ホールディングス株式会社　広報IR部（片山・津賀）
TEL03－3348－8117　・　FAX03－3343－0445